

一般質問通告一覧表(令和7年第4回定例会)

* 一般質問日 12月5日(金曜日) 午前10時から

順番	質問者	件名	要旨
1	竹邑 利文 (一問一答)	1 住民の福祉向上を目指した議会との議論を高める方向性について 2 選挙の投票率について 3 公共交通について	住民福祉の向上に向け、町長は議会とどう進めていかれるのか 9月の町議会議員選挙の投票率が4年前より低下した要因は (1) タワラモトンタクシーの今後の方針は (2) デマンド交通tawamo(タワモ)停留所の増設について
2	梅谷 裕規 (一問一答)	1 田原本町議会議員選挙の選挙公報発行の実態と選挙ポスターの公費負担の見直し 2 タクシーの初乗り運賃補助制度(タワラモトンタクシー)の充実	(1) 選挙公報の発行の実態 ①発行部数は? ②田原本町の世帯数は? ③新聞折り込み部数は? ④個別郵送の件数は? ⑤町民の方への周知方法は?(広報たわらもとでの広報回数、広報内容など) ⑥発行および周知に伴う費用は?(デザイン代、印刷代、新聞折り込み代など) ⑦先行自治体との比較?(発行部数、新聞折り込み部数、個別郵送件数など) ⑧改善点は? 選挙ポスターの公費負担の上限額の見直し (2) 田原本町では、上限枚数85枚で、1枚当たりの上限単価を4,308円と定めています。 ①たいへん高額な上限額の算定根拠は? ②各自治体で、上限額は変更できますか? ③今回の田原本町議会議員選挙で、各候補者が町へ請求した選挙ポスター作成経費の平均と1枚当たりの平均単価をご答弁下さい。 ④町民の皆様の税金の効率的な運用を図るため、現在の市場価格を調査したうえで、改めて上限額を決めるべきではありませんか? (1) タワラモトンタクシーの見直し案? (2) 便利になる点は? 現行制度の年間配布枚数は、70才以上が24枚ですが、身体障害者手帳1級又は2級を有する人、療育手帳A1又 (3) はA2を有する人および自主的な移動が困難であることを証する書面を有する人は12枚となっています。 なぜ、異なるのですか?統一できませんか? 身体障害者手帳1級又は2級を有する人、療育手帳A1又 (4) はA2を有する人および自主的な移動が困難であることを証する書面を有する人の利用実態は? 乗車区間が初乗りを超える遠距離利用の方から、タクシーチケットの複数枚使用を認めてほしいとの声があります。いかがですか? (5) 70才以上の利用者に対して、外出支援という観点から介護保険からの支援はいただけませんか? (6) 外出移動支援対策に対して、利用者の声、要望はどのように把握して反映されていますか?

順番	質問者	件名	要旨
2	梅谷 裕規 (一問一答)	3 青垣生涯学習センターの「知と交流の拠点」としての整備	<p>(1) 次の20年を見据えた「知と交流の拠点」として整備しリスタートする方針の具体的説明？</p> <p>(2) リスタートに際し、町民の方の青垣生涯学習センターの施設・運営に対する思い、ニーズを把握する機会は設けられますか？</p> <p>(3) 1階にあった喫茶スペースのAOGAKI CAFEが令和6年3月末に閉店しました。その際の広報は、当分の間フリー スペースとして活用とのことでした。 閉店からすでに1年半が経過しています。どのように活用されるのですか？</p> <p>(4) 中庭の空間の有効活用の考え方？(インクルーシブ遊具の設置など？)</p> <p>(5) 音楽スタジオ、美術室、工作室、陶芸室、視聴覚室、調理室、パソコン学習室、和室、研修室、会議室の令和7年10月の稼働率？ 稼働率に対する町としてのコメント？</p> <p>(6) 老人福祉センターの機能の一部を青垣生涯学習センターへ移行することです。今、利用されている方に影響はありませんか？</p> <p>(7) とくに、不登校対策として開設されている「やすらぎ教室」に支障はありませんか？</p> <p>(8) 弥生の里ホールの令和7年8月9月10月の稼働率？稼働率に対する町としてのコメント？</p> <p>(9) 公民館教室、4月に13の教室を募集されました。現在開催されている教室数？ 定員枠が埋まっている教室数は？これに対する町の考えは？</p> <p>(10) 公民館教室は、現在、対象を町民の方に限定されていますが、定員に満たない教室の講師と相談して、町外の方の参加も認めてはどうですか？</p> <p>(11) 本年9月から陶芸室の窯が故障し、利用されている方が困っておられます。 早急な対策が必要と考えますがいかがですか？</p> <p>(12) 町民の方の公民館教室の運営に対するニーズや公民館利用者の声を把握されていますか？</p>
3	吉田 容工 (一問一答)	1 (仮称) 飛鳥川西防災公園について 2 老人福祉センターについて 3 補聴器購入費助成制度について 4 選挙の公報について 5 不登校対策について	<p>(1) 民間業者の参入はなぜできないのか？</p> <p>(2) 町のどの課が、どのようにして「賑わい」を創出するのか？</p> <p>(3) 何を基準に「賑わい」が創出されたとなるのか？</p> <p>(1) 令和6年度と今年の利用人数は何人ですか？</p> <p>(2) 老人福祉センター閉鎖の意向を老人会にお知らせされたのはいつですか？</p> <p>(3) パブリックコメントの結果はどうでしたか？</p> <p>(1) 町長は議会の意思を町民の意思として受け止めておられるのか？</p> <p>(2) 実施しない理由は何か？</p> <p>(1) 選挙管理委員会の役割は、有権者に立候補者の政策を速やかに届けることではないのか？</p> <p>(2) 参議院選挙で何世帯に選挙公報を届けたのか？</p> <p>(3) なぜ全世帯に届けないのか？</p> <p>(1) 本町の小中学校の不登校児童、生徒は何人いるのか？</p>

順番	質問者	件名	要旨
3	吉田 容工 (一問一答)	5 不登校対策について	(2) 教育委員会、町としてどのような対策を講じているのか? (3) 対策を実施する中でどのような効果が出ているのか?
4	後藤 亮太 (一問一答)	1 田原本町と戦争について 2 特色ある教育について 3 子どもたちの安心・安全 4 免許センター移設について 5 外国人のみなさんとの共生 6 人生のエンディングについて	(1) 戦後80年を迎える今年度にあたり、町として談話やメッセージは発出する予定はあるか。 (2) 町内の学校にてどのような戦争教育をされているか。 (3) 平和学習としてどのような教材を使用しているか。 (1) 現在、学校で実施している特色ある教育は、どのようなものがあるか。 (2) 金融教育を実施しているか。また、今後取り入れる予定はあるか。 (3) 現役アスリート等を招へいし、出前授業を実施したことがあるか。また、今後の実施予定はあるか。 各分野における専門家や識者を招へいし、特別講演を(4) おこなったことがあるか。また、今後の実施予定はあるか。 (1) 通学する子どもたちへの日傘やサングラスの購入補助を検討しませんか。 (2) 自転車ヘルメットの購入補助を検討しませんか。 (1) 県が進める免許センター移設について、町としての姿勢は。 (2) 駅からの動線等の調整はどうされるのか。 (3) この移設をチャンスとして近隣一帯の開発の予定や計画はあるか。 田原本町における在留外国人の人数および全住民に占める割合はどの程度か。また、近年の推移からどのような傾向が見られるか (1) 町として、多文化共生の推進に向けてどのような取組を行っているか。 今後増加が見込まれる在留外国人に関し、自治会への(3) 不参加、ゴミ出し、騒音等の問題について、町としてどのように対応していく考えか。 (1) 近年、町内で身寄りのない方が亡くなられた件数は何件か。 田原本町において、身寄りのない方が亡くなられた場合(2) の葬儀費用や遺留金の取扱いはどのようにになっているか。 (3) 故人の現金以外の財産は、どのように取り扱われているか。 (4) 遺贈を含むエンディングサポートの推進について、町としてどのように取り組む考えか。
5	宮川 隆男 (一問一答)	1 令和8年度より強化される自転車運転取り締まりについて 2 各施設における指定管理者の運営管理状況について	(1) 来年度より自転車の交通違反に対して違反金が課せられるなどを広報に掲載し啓蒙してはどうですか? (2) 各施設の自転車、レンタル自転車置き場に掲示してはどうですか? (3) 小・中学校で行われている交通安全教育でも取締りされることを周知してはどうですか? (1) 町は指定管理者の運営管理状況をどのように確認されていますか?

順番	質問者	件名	要旨
5	宮川 隆男 (一問一答)	2 各施設における指定管理者の運営管理状況について	(2) 毎年度終了後のほかに、年度の途中で報告を求めていますか？年に何回報告書を求めていますか? (3) 適正な管理が行われておらず、指定管理者に対し、今までに指示されたことがありますか？又、指示をした事柄と理由は？
6	梅本 直子 (一問一答)	1 青垣生涯学習センターについて 2 働く世代の女性の健康支援について 3 町のHPVワクチン接種推進状況について 4 地域のつながりと魅力について	(1) 青垣生涯学習センター再整備による将来の具体的な展望について (2) 青垣生涯学習センター公民館の過去3年間、但し定期教室を除いた、稼働率と課題は？ (3) 施設の快適性について (4) 夜間の空き部屋を学生の自習室として開放してはどうか (5) 利用者の安全性確保のための周辺街灯について (6) 利用者のニーズを拾う工夫やフィードバックについて (1) 働く世代への健康推進施策の現状と今後の方向性について (2) 健康についての相談体制や学びの場の提供について (3) 公共施設における生理用品の提供体制について (1) 本町におけるHPVワクチンの定期接種の周知啓発は？ (2) HPVワクチンの情報提供や相談体制は？ (3) HPVワクチン接種を希望されない方に、子宮頸がん検診案内や勧奨は？ (1) たわらもとRe BORNプロジェクトの進捗状況は？ (2) スタートアップ企業の定着による、町の魅力と活力の展望は？ (3) スタートアップ企業の定着までの地域づくりについて具体策は？
7	前砂 政直 (一問一答)	1 田原本町の少子高齢化の現状と今後の対応について	(1) 人口構成と将来見通し ①過去5年間の総人口・世帯数の推移と、自然増減・社会増減（転入・転出）の内訳。 ②年齢別人口構成（0～14歳、15～64歳、65歳以上）と高齢化率の現状・推移（奈良県・全国との比較を含めて）。 ③将来の人口・高齢化率の見通しと、想定される主な課題と対応の方向性。 (2) 出生・転出入・定住の状況 ①過去5年間の出生数の推移と、その背景に関する本町の認識。 ②若年層・子育て世代の転入・転出の状況（年代別・主な転出先・転入元の傾向）。 ③実施中の移住・定住支援策の概要と利用実績、見直しや改善の考え方。 (3) 子育て支援体制 ①保育園・幼稚園・認定こども園の定員・在籍・充足率と、待機児童の有無・人数。あわせて学童保育の定員・登録数・利用状況・待機の有無。

順番	質問者	件名	要旨
7	前砂 政直 (一問一答)	1 田原本町の少子高齢化の現状と今後の対応について 2 特殊詐欺の被害防止対策について	<p>②子育て世代包括支援センターの体制、主な支援内容と相談件数。</p> <p>③出産応援金・医療費助成・各種子育て支援の運用状況・利用実績と、今後の充実に向けた方針について。</p> <p>(4) 高齢者支援・居場所づくり</p> <p>①地域包括支援センターの相談件数・支援実績、および高齢者サロン等の最近の実績（開催状況・利用者数など）。</p> <p>②孤立防止・見守り体制の現状（自治会・民生委員・ボランティア・地域包括・警察等の連携）と、把握している課題。</p> <p>③高齢者が安心して過ごせる居場所づくりの今後の方針性と、検討中または予定している取組。</p> <p>(5) 今後の全体方針</p> <p>①世代を超えて支え合うまちづくりの推進方針。</p> <p>②少子化対策・若年層定着に向けた主な施策の柱（子育て・住宅・雇用、移住・定住等）と、今後の進め方。</p> <p>③高齢者の安心・安全な暮らし（見守り、移動・買い物支援、交流拠点整備等）に関する具体的取組や予定。</p> <p>(1) 発生状況と被害の特徴</p> <p>①直近1~2年の本町における発生件数・被害額、主な手口（オレオレ・還付金・投資・ロマンス・SMS等）の傾向。</p> <p>②被害者の年代・世帯属性、発生しやすい時間帯・連絡手段（固定電話・携帯・SMS・メール等）の傾向。</p> <p>(2) 啓発と関係機関連携</p> <p>①広報紙・防災行政無線・LINE・回覧等での周知、出前講座・防犯教室の実施、防犯機器（固定電話・携帯）の設置支援の実績。</p> <p>②自治会・民生委員・地域包括支援センター・警察との連携の進め方、および成果と課題。</p> <p>(3) 今後の取組</p> <p>①SNS・投資・ロマンス詐欺など新たな手口への対応として、予定している啓発・講座・教材活用等の取組。</p> <p>②学校・地域への周知に加え、高齢者・独居世帯への重点支援（見守り、通話録音機の普及等）の今後の進め方や実施予定。</p>
8	村上 清司 (一括)	1 田原本町の道路環境について 2 町内の放置自転車について	<p>(1) 町内を通る国道24号の危険な歩道の改善について、町として奈良国道事務所に対してどのような要望や働きかけを行っているのか、また今後どのように取り組んでいきますか</p> <p>田原本駅から中央体育館までの県道大和高田桜井線の歩道整備について、町としてその必要性をどのように認識し、奈良県に対してどのような要望・協議を行っていますか</p> <p>(1) 現在の放置自転車の発生件数と、そのうち引き取りに来られた件数について</p> <p>(2) 町として放置自転車対策にどのように取り組んでおられるのか、また今後さらに減少を図るための新たな取り組みを検討しておられますか</p>

順番	質問者	件名	要旨
8	村上 清司 (一括)	3 まほろば小学校における通学路の安全対策について	(1) 東小学校、北小学校区の児童の新たな通学路は、誰がどのような方法で、決定するのですか? (2) 新たな通学路についても、危険箇所があると考えますが、その解消に向けて、開校までにどのようなスケジュールで対策を講じるお考えですか。 (3) 東小学校、北小学校区で通学する距離が最も長くなる児童の通学距離は約何キロメートルになるのですか。 (4) スクールバスの現時点での運行計画について、対象となる範囲、停留所の場所、学校への乗り入れ、停留所までの通学方法等についてお答えください。 (5) 見守り活動の担い手の募集などについてする予定はありますか?
9	藤井 誠人 (一問一答)	1 学校再編・通学バス検討を踏まえた“移行期間の通学路安全対策”について 2 熱中症から町民を守るために「涼み場」整備とクールシェアの推進について	(1) 現行通学路における夜間・薄暮時の視認性確保に関する本町の基本方針および現在の取り組み状況について (2) 薄暮時間帯における町内事故情報や、危険箇所として把握している地点の現状について (3) 学校再編までの移行期間における通学路安全対策に対する本町のリスク認識について (1) 熱中症対策に関する本町の基本的な考え方について (2) 夏季の暑さによるリスクと現状について ①熱中症搬送・救急出動などのリスク把握状況について ②町内の公共施設における「涼み場」機能の確保状況(空調整備・開放時間等)について ③健民運動場待合室の冷房設備未整備を含む、暑さ対策上の課題認識について (3) クールシェアの活用による熱中症対策の強化について ①町内公共施設を「クールシェアスポット(涼み場)」として明確に位置付ける考えについて ②利用可能時間、周知方法、民間協力店制度等を含めた実施可能性について (4) 町の地域特性(高齢者人口、移動手段、施設配置等)を踏まえた涼み場の確保に向けた課題について (5) これまでの検討状況と、熱中症対策とクールシェア施策を一体的に推進する方針の有無について
10	西川 六男 (一問一答)	1 9月に実施された町議会議員選挙について 2 悪化した財政の立て直しについて	(1) 前回の投票率52.35%、今回の選挙の投票率は51.56%をどのように分析されているのか (2) 投票率の引き上げのため、今後どのような取組をされるのか (3) 町で初めて取り組まれた選挙公報の発行とその効果の分析は (4) 親子連れ投票記念証発行の取組の効果の分析は (1) 経常収支比率の類似団体との2024(令和6)年度の比較 (2) 2025(令和7)年度予算の財政改善に向けた執行状況について報告いただきたい。 (3) 財政の立て直しに向けた2026(令和8)年度予算の編成方針をお示しいただきたい。 県下で最悪になると県から指摘されている実質公債費比率の今後の推移と改善の取組の方針をお示しいただきたい。

順番	質問者	件名	要旨
10	西川 六男 (一問一答)	3 行財政改革について 4 公共施設の見直しと財政の見通しについて 5 未来を担う子どもたちの教育を充実するために	(1) 財政の立て直しのために今後行財政改革をどのように進められるのか。 (2) 2025(令和7)年度の財政効果・行政効果はどのように想定されているのか (3) 今後の「聖域なき」行財政改革の推進の中で、どのように事業を進められるのか (1) 3小学校統合校の建設費用の経費、償還金等について (2) 小学校給食センターの経費・償還額等について (3) 流域貯留施設の整備事業について (4) 旧・第1体育館の放置について (1) 2026(令和8)年度の予算要求について ①学習指導要領の改訂、働き方改革の推進のためどのような予算要求をされるのか。 ②少人数学級編制・30人学級は継続・拡大されるのか。 ③中学校の部活動についてどのように取り組まれるのか。 ④増加する不登校の子どもたちへの新規の取組はされるのか。そのためどのような予算要求をされるのか。 ⑤トイレの洋式化、学校図書の充実のためにどのような予算要求をされるのか。 (2) 3月末人事の異動方針を報告いただきたい。

※質問及び順番等につきましては変更になることがあります。